日本初!カーボン・オフセット道の駅「にちなん日野川の郷」









概況

- ・昭和34年(1959) 4 月に伯南町、多里村、石見村、福栄村、高宮村が合併し発足
- ・島根県・広島県・岡山県に隣接。中国山地の中央に位置し、豊かな自然を有する町
- 広い面積(340.96km²)のうち、約90%が森林である





〈アクセス〉

■飛行機で

東京(東京国際空港)ー(約1時間20分)ー米子空港ー(連絡バス約30分) ー米子駅—(JR伯備線約1時間)ー生山駅

■JRで

岡山駅—(JR特急やくも約1時間30分)—生山駅

■車で

大阪:約3時間20分 岡山:約2時間 広島:約2時間30分



【森林整備により守るべき生態系】







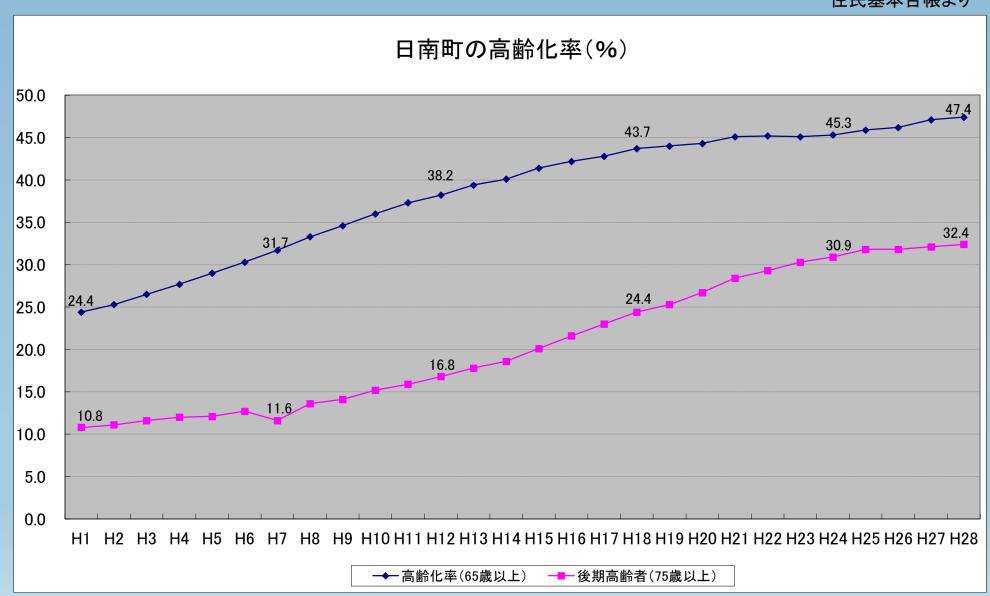
人口と世帯数

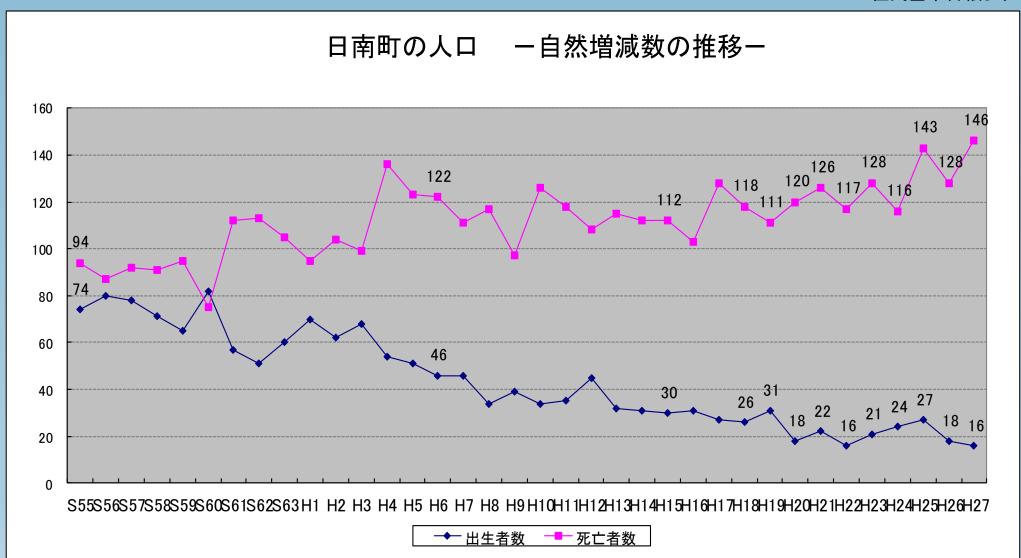
国勢調査より



高齢化率

住民基本台帳より



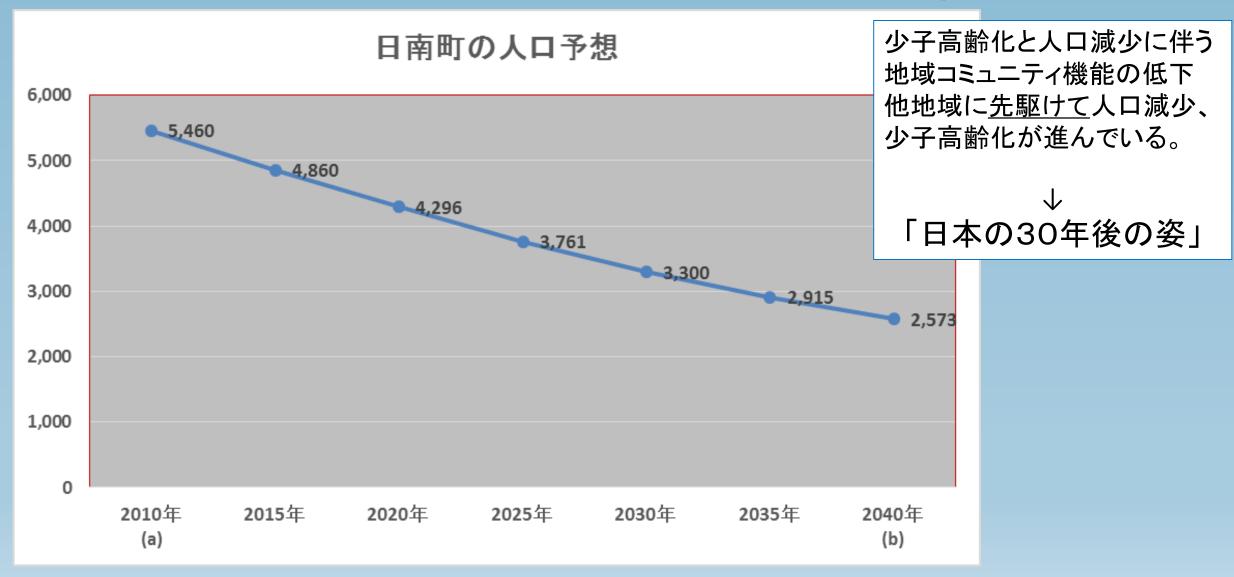






人口予想

(参考)国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25(2013)年3月推計)」より



緩やかな人口減少を実現させる 「コンパクト・ヴィレッジ」構想

住むのは地域(地域を守る)生活機能は中心地域(町を守る)



~道の駅を核とした町民総活躍の場~

「創造的過疎への挑戦」

誘導する過疎「創造的過疎」への挑戦

町営バスとEV巡回バスに より3つの拠点を連携

町の中心地整備による拠点形成 (イメージ)

道の駅 <商業拠点>

道の駅を媒体とした小さな

拠点形成(コンパクト・ヴィレッジ) ※約1km圏内で形成

医療∙福 祉ゾーン

病院、保健センター、 JR生山駅、 駅前商店街



行政ゾー

図書館、美術館

役場、文化センター 日南CV構想はそれにとどまらない!

「道の駅」が

媒体となるとは?

〈一般的なコンパクトヴィレッジのイメージ〉 生活に必要な諸機能を近接して配置し、 効率的で持続可能なまちづくりを目指す。

1、産業・商業の媒体としての機能

集客交流や地場産業の振興(6次産業化推進)

特産品の集出荷・加工 販売を道の駅に集約







◀ 加工品 (日南シルク





農林産物直売所

2、地域づくりの媒体としての機能

魅力ある拠点づくりによる移住定住の促進

高齢者住宅

道の駅で 隣接して 配置

定住促進住宅





交流機会の創出



道の駅にちなん「日野川の郷」



- ・県内15番目、中国管内100番目の道の駅
- ・国土交通省より「重点道の駅」として認定

環境にとことんこだわった道の駅

~買い物をして、環境貢献~ ~CO2排出ゼロの道の駅~ ~FSC®プロジェクト認証~

買い物をして、環境貢献!



道の駅の商品を寄付型オフセット商品として開発。1品1円のオフセットクレジットを付与して販売(レストランは1レシート1円)することにより売上の1円を日南町森林へ還元していく仕組みを構築。



電話番号:0859-82-1707

毎度お買上ありがとうございます。 カーボンオフセットにご協力いただき誠に ありがとうございます。

2016年09月07日16時37分レジートNo. 07-00001-0001-20685

ナス(長緑ナス)

2128195400905 90内

オクラ

2151010201005 100内

ニンニク

21.49002702005 2000内

カーボンオフセット協力金

3

小計 3点	¥393
(内税 計	28)
合計	¥393
預り	¥400
釣り	¥7

担 000005 K:2020

1名



1商品につき

1円が森林支援に

日本の職と水と発展を守むます。

【CO2排出量『ゼロ』への挑戦】

- ①取り扱う商品は1品1円の寄付型 オフセット商品とし、日南町の森林 保全に活用されます。
- ②施設から排出されるCO2を全量 オフセットすることで、CO2排出量 ゼロの環境に配慮した「全国初」の 道の駅を目指します。

独目の統一ラベルを作るほ

温暖化をもたらす温室効果

ならではの道の駅の姿を控

寄付型オフセット商品

森林支援協力金のご報告

道の駅 にちなん日野川の郷のカーボン・オフセット

8月森林支援協力金

¥46,478円

※日南町J-VERクレジット

約5.8t分の温室効果ガス吸収量です。

今年度合計¥172,242円

月別	カーボン・オフセット 協力金	(CO2トン数換算)
4月分(4/22~4/30)	18,813円	(2.4t-C02)
5月分(5/1~5/31)	43,976円	(5.5t-C02)
6月分(6/1~6/30)	21,404円	(2.7t-C02)
7月分(7/1~7/31)	41,571円	(5.2t-C02)
8月分(8/1~8/31)	46,478円	(5.8t-C02)
9月分(9/1~9/30)	FI	(t-C02)
10月分(10/1~10/31)	円	(t-C02)
11月分(11/1~11/30)	円	(t-C02)
12月分(12/1~12/31)	P	(t-C02)
1月分(1/1~1/31)	円	(t-C02)
2月分(2/1~2/28)	円	(t-C02)
3月分(3/1~3/31)	円	(t-C02)
平成28年度合計	172,242円	(21.5t-C02)



協力金は、日南町の森林支援に役立てられます。







お買い物 =森林支援



日野川の郷でのお買い物で、 1商品につき1円が日南町の森林支援に役立てられます。



お客様に分かりやすく、 一目で分かる店内表示を 心がけています。

日南町FSC®森林認証の取組(全国初のFSC認証道の駅)







平成28年4月にオープンした道の駅「にちなん日野川の郷」は、木造部分すべてに町産材のスギ、ヒノキの間伐材を使用しています。梁の部分には町内産FSC®認証LVL材を使用した全国初のFSC®プロジェクト認証道の駅となります。

全国の道の駅初のFSC[®]認証施設 鳥取県初のFSC[®]認証施設

第6回カーボンオフセット大賞「農林水産大臣賞」受賞

主催 カーボンオフセット推進ネットワーク 後援 環境省、経済産業省、農林水産省

平成28年12月9日に 『エコプロダクツ2016』 (東京ビッグサイト) にて授与されました

運営で排 出される CO2を全量

道の駅は FSC認証材 を使用した 認証施設 商品を1品 1円のクレ ジットを付 与

道の駅を中 心に運航 する巡回バ スをEV化

オフセット

寄付型オフ セットの月 別累積表 示でPR



※カーボン・オフセット大賞とは

全国のカー

ボンオフ

セット商品

を販売

低炭素社会の実現に向けて、優れたカーボンオフセットの取り組みを行う団体を表彰し、具他的な取り組み事例を 紹介することにより、意義と取組への理解を普及することを目的として平成23年度から実施されています。



環境貢献、森林育成活動

株式会社ネオメディアは、東京都内で毎月発行されるフリーペーパー「Pococe (ポコチェ)」を作成している会社です。

平成28年度から、会社内で「エコ部」が 立ち上げられ、(株)ネオメディアの社員と 読者モニターが参加して、日南町での 森林育成活動を行っています。

植樹のみでなく、観光地、名所を回り、日南町の魅力に触れていただいています。



※ EVI(Eco Value Interchange) とは、森林事業者と企業、消費者を結ぶ環境貢献プラットフォームのこと。 「日本の森と水と空気を守る」を理念として、日本の森林保護運動を行っています。

~夕食~ホタル観賞~

鳥取県日南町島然共生を目



鳥取県日南町 eco Tour Report

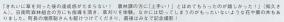
「eco 部 Facebook」で募集した2名と共に、今年もエコツアーに行ってきました! 美しい山々に囲まれた鳥取県日南町!!豊かな自然の中で身も心も癒されて、 改めて環境保全の大切さを痛感。今回は、パワースポット巡りもプラスして、 ますますエコ活動がパワーアップ。

TEXT / Momoko Uchida PHOTO / Isamu Ebisawa REPORT / Anno Hasegawa, Yuko Chiku, Yuka Tachibana















eco 部も一緒に 森林育成活動に参加!

町の中心に近い山に、昨年のツアーでヘーゼルナッツの 実がなるハシバミの木を植えました。今年は20cmほどに 育っていて、同時にまわりの雑草も育っていました。この ままでは日照不足で木が育たなくなってしまうので、eco 部員で草刈りをしてきました。ハシバミの木を傷つけない ように、鎌で大きく伸びた雑草や小さな木を切っていきま す。雑草より大きく育つまでは、1年に1度は草を刈る必 要があるそう。そして、刈った草はそのまま地面に広げて おきます。刈った草をかけておくことで土砂崩れを防ぐの です。3年後、木の実が収穫できたら、はちみつ漬けやお 菓子などの新たなEVI商品になっているかも!?

地元の採れたて野菜と 川魚の豪華な夕食を堪能

自然に囲まれ、四季を通じて楽しめ る「ふるさと日南邑」に宿泊。くつろげ る和室のほか、キャンプ場やログハウ スに宿泊ができ、スポーツができる運 動公園や多目的ホール、バーベキュー ハウス、野菜の収穫体験ができる農園、 研修棟など設備も充実。



夕食は地元で採れた野菜の天ぷらをは じめ、鮎の味噌焼きや蒸しぶた、だし が効いた茶碗蒸しなど、ボリュームい っぱい。そのうえ、日南町産のごはん もおいしいから、箸が止まらない! もちろんみんなで完食。

幻想的なホタルの舞に うっとりしながらの散歩

日南町は森の中に棲むヒメボタルと 水辺に生息するゲンジボタルを一度に 見ることができる、世界的にも珍しい ホタルスポット。6月下旬から7月上 旬が見ごろで、町内外から多くの人が 訪れます。チカチカと線香花火のよう に点滅するヒメボタルと強い光を発し て飛び交うゲンジボタルの姿は、まる で天然のイルミネーション。

「ホタルを見たのは生まれて初めて! 現代とは思えない、美しく幻想的な光景に、 心が満たされて豊かな気分です」(長谷川さん)。「ゲンジボタルとヒメボタルのコラボ が見られて感動です! 心が洗われました」(知久さん)





冷たく澄んだ水と 豊かな大地が育む おいしいお米

船通山から流れてくるキレイな水と 中海で採れた海藻を肥料にお米を育 てている「エコファームHOSOYA」さ ん。自然の恵みを最大に利用し、また 立地の寒暖差によってうま味がギュッ と凝縮された特別栽培米です。eco部 では栽培をお願いし、今年は部員で田 んぽをシェアする試みを始めました。 収穫後のお米のラベルには、個人の名 前が入ります。稲の栽培方法を学び、 すくすく育っている様子を見学した ら、おいしいおむすびをいただきまし た。噛めば噛むほど甘味が増す、もち もちのおいしいごはんです。







全国の道の駅が抱える課題

- イベントを実施すれば集客は見込めるが、企画運営が 大変。
- ・産直品の店頭販売を通年展開できない (冬場の生鮮野菜など)
- ・道の駅の商品について、地産地消は良いが、地元の人には変化・刺激が少ない。リピーターの方も同様に感じられることがある。



環境貢献と商品交流

道の駅ネットワーク構想

地元の特産品を道の駅間で交流させる「道の駅ネットワーク構想」(日南町、石狩市、横手市、魚沼市、津山市、小国町、日南市)なども計画しており、森林支援と地域の活性化を目指しています。



は海道 石狩市道の駅石狩「あいろーど厚田」



が国町 道の駅 「ゆうステーション」



山 津山市道の駅 「久米の里」



秋田 横手市道の駅 「さんない」



宮崎 日南市道の馬「なんごう」



鳥取 日南町道の駅 「にちなん日野川の郷」



新潟 魚沼市道の駅 「深雪の里」

全国道の駅の商品交流

商品交流による地域活性化とクレジット商品による環境貢献 道の駅は連携して活性化

道の駅連携で商品交流 地元産品を 買ってくれる×売ってくれる 観光・文化交流も可能に





にちなん産トマト

北海道 石狩市道の駅石狩市道の駅石狩市道の駅石狩市道の駅石狩市道の駅石狩市道の駅石狩市道の駅



特設コーナーの設置で 売場の活性化





日本初カーボン・オフセット 道の駅連携構想の起点となっている 日南町にちなん日野川の郷 各地の特産品の交流から





いぶりがっこ・山内人参 横手焼きそば 望来豚(もうらいとん)・どらやき



ホルモンうどん、完熟梅ジャム

なんごうマンゴー・ぽんかん

初めはできる事から

BOX便

